

発行人 今村久美子

編集人 土屋和子

〒191-0041日野市南平2-56-10 <http://www.angel-hino.com/>

Tel&Fax 042-583-1528

特定非営利活動法人市民サポートセンター日野／郵便振替番号 00180-0-612689

Link

Linkは、わたしたちのNPOが市民と市民、市民と行政、市民と事業者、市民と学校、子どもと大人といった様々な人々をリンク（Link：つなぐ）することを、そして心と心をつなぐことを目指しています

事業の連携と相互作用で 市民ニーズに応える活動を目指して

2003年に市民サポートセンター日野が誕生し、ファミリー・サポート・センター事業が翌年4月より多摩平の森ふれあい館に移って5年がたちました。

この5年間に市からの委託事業・協定事業が増え、特にファミリー・サポート・センター事業を筆頭に子育て支援の領域での事業に携わることが多くなりました。昨年度は「らくらく子育て応援マップ」の作成をきっかけに、産業振興課を通して高幡不動駅周辺商店会との協働を実現することができ、子育て支援を「子ども・保護者」の当事者の視点から「商店会」という地域の視点へ展開することができました。ファミサポの市民の方々とのネットワークに加えて地域商店会とのつながりという、NPOの多層のネットワーク構築が今後期待されます。

また、NPOの各事業の連携への試みも始まっています。NPOの会員が、ファミリー・サポート・センター提供会員、すすくサポーター、一人親家庭ホームヘルパーに登録することによって、家族のさまざまなニーズに応えられるようになりました。たとえば一人親家庭ホームヘルパーは保育園の送迎はできませんがファミサポの会員として送迎を行うなど一人の会員が複数の活動を持つことにより、サポートされる子どもや家族に負担の少ない活動を行っています。

当NPOは「市民サポート」の名にふさわしく、市民を支援する多岐にわたる事業を行っております。一見バラバラに見える事業の集まりのようであっても、これらの事業を連携させ、その相互作用でさらに新しい展開を生みだし、市民の方々の細やかなニーズに応えられるよう今年度も活動します。

特定非営利活動法人
市民サポートセンター日野
理事・事務局長 土屋 和子



2009年度役員体制について

特定非営利活動法人市民サポートセンター日野
理事長 今村久美子

2009年度第1回理事会および総会（2009年5月30日開催）で、今年度を含む2年間の役員就任が承認されました。理事長：今村久美子 副理事長：早川裕子 理事：笹原武志、酒井照子、土屋和子 監事：樫村正男という体制で、NPO理念の実現と事業運営に臨みます。

よろしくお願いいたします。

退任役員としては、設立から2007年まで専務理事・事務局長を務めた下重喜代さんが自身のご専門である「環境問題」に専任したいという理由で退任され、また、NPO設立以来5年間NPOの監事を務めていただいた宮岸一馬さんも退任されることになりました。長年にわたり当NPOを支えてくださった下重喜代さん、宮岸一馬さんにはこの場を

借りて御礼申し上げます。

新監事として樫村正男さんが2009年度第1回理事会・総会で就任されました。

樫村さんは元日野市教育部長、総務部長で経験があり、現在日野市福祉事業団理事長を務めておられます。当NPOが「日野市女性社会事業協会」だった時期に、当時の児童福祉課より理事として理事会構成員を務めてくださり、相互援助活動を支援てくださったという浅からぬ御縁のある方です。福祉事業団の事業運営をしておられる立場から、これからのNPOの事業運営にも適切なアドバイスをいただけるものと思います。また、これを機に福祉事業団とNPOとの協働などの可能性も探っていきたいと考えています。

多摩平交流センターの指定管理業務スタート

当NPOは、平成21年4月1日から多摩平交流センターの指定管理者となりました。

多摩平の森ふれあい館総合受付業務は平成16年3月21日から日野市より委託を受け、現在まで市民への細やかなサービスを心掛け市民、行政からも高い評価をいただいています。このたびの指定管理者となり、4月1日からの業務開始までのさまざまな準備、行政との打ち合わせなど、今までに経験したことのない管理業務のため、想定外の事も多々ありました。そのたびに話し合い、できることは即実行！ という方法で事務局・担当者全員、まさに必死で3か月を乗り越えてきた状況です。

何分初めての経験のため、当初、想定していた業務以外にも必要が生じ、受付スタッフのみなさん、カフェスタッフのみなさんを始めとするNPO会員のご理解ご協力のお陰で交流センターの巡回点検、部屋の管球の交換、床や壁等の掃除、掲示物等の点検、戸締り、備品や消耗品の点検、机やイスの整理整頓など、きりがいいほどある作業をこなしていただき、床のシミは随分薄くなり、壁の傷も修理され、今まで以上に快適に利用していただいていると自負しております。

これからもスタッフ一同頑張っておりますが、交流センター利用についてご意見などございましたら、また、会員の皆様で「私も何かお手伝いできるかもしれない!」と思われましたら、ぜひNPO事務局までお声かけください。（岩出叔子）



巡回点検



蛍光管の取り替え



館内で働く方々の
取り継ぎ



受付スタッフと
管理スタッフの連携



翌日の利用案内の
セッティング

●日野市0歳児一時保育 0歳児ステーション

より役に立つファミサポに

ファミリー・サポート・センターでは会員の皆様がさらに依頼しやすく、援助しやすくなる活動を目指して、保育対象児の年齢幅を拡大し、謝礼金の規定も改正しました。4月1日より新しい手引きに従い、活発なサポートが行われています。

（栗原明美）



新パンフレットで 「おむすび」をアピール!!

「0歳児ステーションおむすび」の新しいパンフレットができました。保育室、スタッフ、利用方法、アクセス、利用者の声など、「おむすび」のことが、わかりやすく載っています。ママと赤ちゃんに安心して利用していただけるように、たくさんの方に手にとって見ていただきたいと思います。

好評です!!

らくらく子育て応援マップ

「おむすび」利用者のひのママ特派員が、取材、作成した「らくらく子育て応援マップ」が4月18日付けの東京新聞に掲載されました。子育てに役立つ情報が満載と好評で、配布場所からもすぐなくなってしまうほどです。マップをどんどん活用して、子育てを楽しんでもらえると嬉しいです。（桑名美雪）



おむすび

Cafe Green 平日 11時 OPEN

Cafe Greenでは皆様のご要望にお応えして6月9日（火）より開店時間を30分早め、平日11時からといたしました。また、平日11～13時限定サービスでアメリカンタイプのコーヒーを1杯200円で提供しております。午前中、お昼のひとときをお気軽にカフェでゆったりと過ごしていただければと思います。

緑あふれる明るい店内はテレビの撮影に使っていただいたり、お客様にお気に入りのお店としてとある会報に載せていただいたりもしています。

雰囲気作りのみならず、もっともっと美味しいコーヒーをご提供できるよう研修を行い、スタッフ一同腕を磨いて皆様のお越しをお待ちしています。今後も皆様に愛されるカフェを目指して努力してまいります。（後藤真紀）



Cafe Greenは多摩平の森ふれあい館3階にあります



誠コーヒー販売

にぎわった新選組まつり



隊士も一服
(お休み処選之介)



ファミリーでパチリ

5月8日、9日に開催された新選組まつりではふるさと歴史館の前で昨年に引き続き、「カフェグリーン」のコーヒー、パウンドケーキ、クッキーなどを販売しました。2日間天気に恵まれ、真夏のような暑さの中、アイスコーヒーが飛ぶように売れ嬉しい悲鳴でした。また、去年も来館して「とても美味しかったから」と言って歳三うどんを大量に買って帰った方もいました。「お休み処選之介」では土方歳三の装束や新選組の衣装でコーヒーを飲むたくさんの隊士で賑わっていました。（増井乙女）

お揃いのTシャツのスタッフ、半被姿の職員の方、新選組の衣装のボランティアの方々皆で汗をかきました。撮影コーナーは京都の町屋と函館の五稜郭の大きな看板が用意され、これまで写真を撮らなかったような方々も楽しく撮影され、着付けつき記念写真は大人気でした。

2日間で780人の来館者で大盛況。来年は会員の皆様のご参加もお待ちしております。（鈴木和子）



選之介くん

ボランティアに応募してくださった会員さんからひとこと
何をやるにも「学び取る」姿勢が、人間的ふれあいを生むのに
必要な事だと実感しました。（長迫悦子）

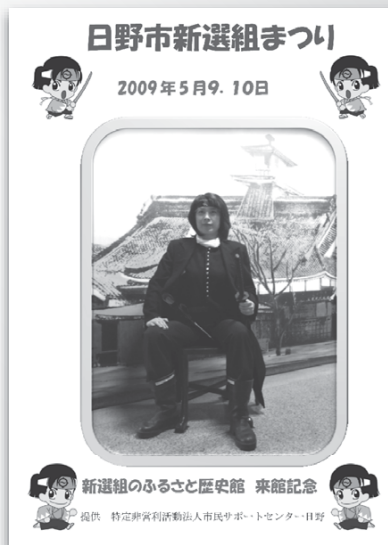


その場でプリント



着付け中です

新選組隊士コスチューム記念写真



私ども理事は、理事会で当NPOの活動について報告を受けたり、話し合ったりしています。そんなとき念頭におくのは、この組織が、真にすべての会員のお役に立ち、みなさまの暮らしの支えになっているかどうかということです。それというのも、そもそもこの会の発端は、26年前に日野市民に向けて行われた「女のくらしアンケート」から始まったからです。そのときの要望でいちばん多かったのが、「困ったときに助けてもらえる制度を作ってほしい」ということで、そのための組織が、市によって作られました。

当NPOはそれを受け継いで今日まで来ているのです。そしておかげさまでファミリーサポートセンターは3000人の会員を抱えるまでに成長しました。ときどき原点に立ち返って、会員のかたがたのお気持ちに添いながら進めていかなくてはと思っています。



2008年度の収支と2009年度予算について

2008年度の収支と2009年度予算がまとまり、2009年5月30日に開催された2009年度理事会および総会で了承されたことをご報告いたします。今年度は新規事業として「日野市立交流センター指定管理者」の協定事業を行います。その他委託事業は2008年度の継続です。2009年度は日野市財政の減収により、委託事業費がカットされ当NPOもその影響を受けています。しかし2007年度、2008年度の繰越金が約1200万円あり、この財源を糧に今後のNPOの活動の安定・発展に生かしていく予定です。今年度は新規事業開設や自主事業実施、設立6年目を迎えたNPO備品の修理・買い替え費用などが発生することが予測され、このための「基金」を補正予算で計上する予定です。（事務局長 土屋和子）

平成20年度 特定非営利活動にかかる事業会計収支計算書

平成20年4月1日から平成21年3月31日まで

科 目	金 額 (単位: 円)	
【収入の部】		
1. 入会金等収入		
入会金収入	42,000	
会費収入	299,000	341,000
2. 受託収入		
ファミリー・サポート・センター育児支援事業	19,183,500	
ファミリー・サポート・センター介護・家事支援事業	7,245,000	
育児支援家庭訪問事業育児家事支援事業	854,700	
子ども支援事業「そだちあい」事業	15,400,000	
0歳児一時保育事業	9,299,150	
ひとり親ホームヘルプ事業	3,388,390	
ふれあい館施設管理事業	5,454,041	
新選組のふるさと歴史館館内業務等事業	6,941,000	67,765,781
3. その他事業収入		
コミュニティカフェ	2,504,920	
IT推進支援事業	300,000	
市民活動団体協力事業	33,500	
新選組まつり出店収入	158,450	2,996,870
4. 補助金収入	267,000	267,000
5. 寄付金収入	55,000	55,000
6. 雑収入	78,144	78,144
当期収入合計		71,503,795
前期繰越収支差額		6,231,397
収 入 合 計		77,735,192
【支出の部】		
1. 受託事業費		
ファミリー・サポート・センター育児支援事業	18,313,500	
ファミリー・サポート・センター介護・家事支援事業	6,900,000	
育児支援家庭訪問事業育児家事支援事業	432,950	
子ども支援事業「そだちあい」事業	14,341,228	
0歳児一時保育事業	8,558,890	
ひとり親ホームヘルプ事業	2,396,000	
ふれあい館施設管理事業	4,912,036	
新選組のふるさと歴史館館内業務等事業	4,751,795	60,606,399
2. その他事業		
コミュニティカフェ	2,808,350	
IT推進支援事業	262,100	
市民活動団体協力事業	62,987	
啓発広報事業	187,181	
子育て応援マップ作成	202,412	3,792,355
新選組まつり出店事業	269,325	267,000
3. 補助金事業（子育て応援マップ作成）	267,000	992,973
4. 事業運営管理費	992,973	65,658,727
当期支出合計		5,845,068
当期収支差額		6,231,397
前期収支差額		12,076,465
次期繰越収支差額		

平成21年度 特定非営利活動にかかる事業会計収支予算書

平成21年4月1日から平成22年3月31日まで

科 目	金 額 (単位: 円)	
【収入の部】		
1. 会費・入会金等収入		
入会金収入	50,000	
会費収入	290,000	340,000
2. 寄付金収入	50,000	50,000
3. 受託収入		
ファミリー・サポート・センター育児支援事業	17,265,000	
ファミリー・サポート・センター介護・家事支援事業	6,520,000	
育児支援家庭訪問事業育児家事支援事業	555,000	
子ども支援事業「そだちあい」	15,820,000	
福祉支援センター0歳児一時保育事業	7,695,000	
ひとり親家庭ホームヘルプサービス事業	2,400,000	
ふれあい館施設管理事業（多摩平交流センター指定管理者）	6,370,000	
新選組のふるさと歴史館館内業務等事業	6,941,000	
発達支援調査研究事業	2,450,000	66,016,000
4. 事業収入		
コミュニティカフェ事業	3,000,000	
市民活動団体協力事業	30,000	
新選組まつり出店事業	130,000	
コーヒー紅茶講座事業	20,000	3,180,000
5. 雑収入		
雑収入	30,000	30,000
6. 繰越金	12,076,000	12,076,000
収 入 合 計		81,692,000
【支出の部】		
受託事業費		
ファミリー・サポート・センター育児支援事業	17,265,000	
ファミリー・サポート・センター介護・家事支援事業	6,520,000	
育児支援家庭訪問事業育児家事支援事業	555,000	
子ども支援事業「そだちあい」	15,820,000	
福祉支援センター0歳児一時保育事業	7,695,000	
ひとり親家庭ホームヘルプサービス事業	2,400,000	
ふれあい館施設管理事業	6,370,000	
新選組のふるさと歴史館館内業務等事業	6,941,000	
発達支援調査研究事業	2,450,000	66,016,000
その他事業費		
コミュニティカフェ事業	3,000,000	
市民活動団体協力事業	2,077,000	
啓発広報事業	800,000	
子育て支援情報収集発信事業		
①子育て支援事業企画調査費	2,000,000	
地域貢献事業		
①新選組まつり出店	130,000	
②ふれあい館便利帳制作	250,000	8,377,000
③コーヒー紅茶講座	120,000	2,260,000
管理費	2,260,000	5,039,000
予備費	5,039,000	
支 出 合 計		81,692,000

編集後記

世の中のニーズの細分化にともない、NPOの事業也多岐にわたるようになり、現場で働くスタッフの方々がすごい大勢になりました。この会報が会員間の交流を図る一助となれればと願っております。（N）



2009年度NPO会員募集

NPOが活発な展開をするためには、NPOの趣旨に賛同し、活動を支援してくださる皆様のサポートなしには成り立ちません。ぜひ、会員の輪を広げるためにご協力をお願いします。

また、寄付も随時受け付けております。

- ◆一般会員（活動に参加して下さるひと） 1,000円
- ◆賛助会員（活動を支援して下さるひと） 3,000円
- ◆法人会員（活動を支援して下さる法人） 30,000円
- ◆運営会員（運営に積極的にかわかるひと） 10,000円
- ◆入会金（一般会員、運営会員のみ1,000円）

会員特典 年3回の会報をお届けし、主催講座やイベント等にご優待します。

